

報告第20号

公益財団法人市川市文化振興財団の令和7年度決算及び令和8年度事業計画に関する報告について

地方自治法(昭和22年法律第67号)第243条の3第2項の規定により、公益財団法人市川市文化振興財団の令和7年度決算及び令和8年度事業計画を別添のとおり報告する。

令和8年6月5日提出

市川市長 田 中 甲

令和7年度  
事業報告・決算書

第42期  
自 令和7年4月1日  
至 令和8年3月31日

公益財団法人 市川市文化振興財団

# 公益財団法人 市川市文化振興財団

## 令和7年度 事業報告

公益財団法人市川市文化振興財団は、市民の文化芸術の普及及び向上のため、市民の文化芸術活動を支援し、地域社会の発展と豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として事業を実施した。

令和7年度は、従来の文化事業に加え「文化会館開館40周年記念事業」、そして行徳公会堂が10月にリニューアルオープンを迎えたことから「行徳公会堂リニューアルオープン記念事業」を実施した。

文化会館開館40周年記念事業においては「祝祭管弦楽団スペシャルコンサート」、「ポーランド国立放送交響楽団 with 角野隼斗」、「旅をする音楽 星野道夫×haruka nakamura」、「春のうたごえ 市川・第九」など、行徳公会堂リニューアルオープン記念事業においては「0才からのジャズコンサート」、「H ZETT M ピアノ独演会」、「こまつ座 きらめく星座」などを実施した。

また、施設予約システムのオンライン決済について、利用できる決済方法を追加するなど、さらなる利便性向上に取り組んだ。

さらに、市川市との文化事業の連携をこれまで以上に強化し、より充実した協力体制の構築に努めた。特に芳澤ガーデンギャラリーで開催した「中山忠彦追悼展」では、企画から運営までを協働し、費用も双方で按分して負担した。

令和7年度の評議員会は定時評議員会を1回と臨時評議員会を2回開催し、理事会は6回開催した。(うち4回は決議の省略。)

当財団の事業は公益法人認定の要件に合わせて以下のように分類される。

1 公益目的事業	(1) 文化芸術活動に資する施設の管理及び運営	
	(2) 文化芸術の鑑賞の機会の提供	(ア) 主催事業
		(イ) 共催事業
		(ウ) 受託事業
	(エ) 後援事業	

	(3) 文化芸術に関する講座等の開催及び体験の機会の提供	
	(4) すぐれた文化芸術の顕彰及び担い手の育成	
2 収益その他事業	(1) 管理する施設の利用者の利便に資する物品等の販売	
	(2) 公益目的事業以外への施設の貸与	
	(3) 友の会事業	
3 法人運営		

このうち、公益認定を取得・維持するための要件の一つとして、公益目的事業の割合が50%を超えることが要求される。

令和7年度の当該の割合は、85.7%（前年度85.4%）であり要件を満たしている。

以下、それぞれの事業について詳細を報告する。

#### 1 公益目的事業（地域の文化芸術振興を図る事業）

公益目的事業は、指定管理者としての施設の管理運営のうち、公益目的にかかる使用に供する施設等の貸出、財団としての自主事業、共催事業、受託事業及び後援事業で構成されている。

また、学校や公共施設等に出かけて実施するサテライト事業活動も公益目的の事業となる。

##### (1) 文化芸術活動に資する施設の管理及び運営

市川市から指定を受けた指定管理者として、文化会館、行徳公会堂、芳澤ガーデンギャラリー、木内ギャラリーの施設の管理・運営を行った。

施設の利用の大部分は文化芸術にかかる利用、あるいは不特定多数に開かれた催しなどの利用であり、公益目的事業にかかる利用となり、それに該当しない利用の施設管理は公益目的外（収益事業等）に区分した。

令和7年度における、当財団が管理する施設の利用のうち、公益目的事業にかかる利用と公益目的外の利用との比率は概ね83対17となっている。

なお、両者を合わせた各施設の利用状況及び施設管理に必要な委託状況は、以下のとおりである。

○文化会館

	区分	開館日数	利用日数	利用率	利用者数
大ホール	午前	302日	263日	87%	266,022人 (270,240人)
	午後	302日	270日	89%	
	夜間	303日	239日	79%	
小ホール	午前	300日	226日	75%	63,959人 (60,111人)
	午後	300日	247日	82%	
	夜間	300日	193日	64%	
展示室	午前	332日	197日	59%	30,111人 (31,596人)
	午後	332日	208日	63%	
	夜間	333日	183日	55%	
大会議室	午前	322日	205日	64%	33,392人 (31,483人)
	午後	321日	258日	80%	
	夜間	324日	234日	72%	
第1会議室	午前	334日	165日	49%	4,890人 (4,332人)
	午後	334日	220日	66%	
	夜間	334日	123日	37%	
第2会議室	午前	334日	177日	53%	8,239人 (7,935人)
	午後	334日	222日	66%	
	夜間	334日	89日	27%	
第3会議室	午前	334日	206日	62%	6,949人 (6,072人)
	午後	334日	284日	85%	
	夜間	334日	126日	38%	
第4会議室	午前	334日	182日	54%	5,864人 (5,329人)
	午後	334日	256日	77%	
	夜間	334日	99日	30%	
第5会議室	午前	334日	174日	52%	9,363人 (8,520人)
	午後	334日	238日	71%	
	夜間	334日	89日	27%	

	区分	開館日数	利用日数	利用率	利用者数
第1練習室	午前	333日	172日	52%	8,585人 (7,818人)
	午後	333日	215日	65%	
	夜間	333日	285日	86%	
第2練習室	午前	333日	197日	59%	4,222人 (4,323人)
	午後	333日	232日	70%	
	夜間	333日	271日	81%	
第3練習室	午前	333日	218日	65%	3,487人 (3,302人)
	午後	333日	251日	75%	
	夜間	333日	253日	76%	
和室	午前	334日	113日	34%	3,471人 (3,436人)
	午後	333日	148日	44%	
	夜間	333日	70日	21%	
茶華道室	午前	332日	72日	22%	1,085人 (1,144人)
	午後	331日	92日	28%	
	夜間	331日	16日	5%	
計					449,639人 (445,641人)

( ) 前年度の数値

#### 施設管理に関する業務の委託

施設管理業務委託・清掃管理業務委託・警備保安管理業務委託・

舞台管理業務委託の常駐業務のほか保守点検等の業務委託 30件

#### ○行徳公会堂

	区分	開館日数	利用日数	利用率	利用者数
ホール	午前	126日	96日	76%	28,313人 (一)
	午後	127日	96日	76%	
	夜間	130日	71日	55%	
平土間	午前	30日	1日	3%	50人 (一)
	午後	31日	0日	0%	
	夜間	59日	1日	2%	
大会議室	午前	126日	74日	59%	7,607人 (一)
	午後	129日	92日	71%	
	夜間	130日	84日	65%	

	区分	開館日数	利用日数	利用率	利用者数
会議室 1	午前	52日	28日	54%	1,016人 (一)
	午後	37日	24日	65%	
	夜間	46日	6日	13%	
会議室 2	午前	52日	15日	29%	318人 (一)
	午後	37日	14日	38%	
	夜間	46日	3日	7%	
会議室 3	午前	52日	15日	29%	554人 (一)
	午後	37日	15日	41%	
	夜間	46日	3日	7%	
計					37,858人 (一)

( ) 前年度の数值※前年度は改修工事による休館のため使用実績なし

9月まで休館のため、10月からの使用実績

施設管理に関する業務の委託

警備保安管理業務委託・舞台管理業務委託・清掃管理業務委託の

常駐業務のほか保守点検等の業務委託 9件

○芳澤ガーデンギャラリー、木内ギャラリー

区 分	開館日数	利用日数	利用率	利用者数
芳澤ガーデン ギャラリー	298日	242日	81%	14,208人 (19,682人)
木内ギャラリー	297日	170日	57%	6,225人 (4,731人)
計				20,433人 (24,413人)

( ) 前年度の数值

施設管理に関する業務の委託

芳澤ガーデンギャラリー

警備保安管理業務委託・樹木管理業務委託等 11件

木内ギャラリー

警備保安管理業務委託・清掃業務委託等 5件

以上の指定管理のほかに、市川市が所有する文化施設である郭沫若記念館、

清華園の施設管理業務を受託した。

(2) 文化芸術の鑑賞の機会の提供

ア 財団主催事業

文化会館では「さだまさしコンサート」や「宝塚歌劇 星組公演」、「鈴木雅之コンサート」、市川市出身のミュージカル俳優「海宝直人」のコンサートなどの人気公演を開催した。また、文化会館開館40周年記念事業においては、「祝祭管弦楽団スペシャルコンサート」、「ポーランド国立放送交響楽団 with 角野隼斗」、「旅をする音楽 星野道夫×haruka nakamura」、「長崎追想一父 井上ひさしへの旅」を実施した。ダンス活性化事業においては、公募による出演者のほか、新人演奏家コンクール受賞者やアーティストバンク登録者にも出演いただき、回遊型の公演を実施し、舞踊分野の裾野を広げた。

行徳公会堂リニューアルオープン記念事業においては、「0才からのジャズコンサート」、「H ZETT M ピアノ独演会」、「こまつ座 きらめく星座」などを実施した。

芳澤ガーデンギャラリーにおいては、「青森の芸術家一棟方志功から奈良美智まで」を開催し、青森の芸術家たちを紹介した。また、関連事業として一般と市内の小学生を対象に対話型鑑賞会を行った。

「いちかわ市民まつり」においては、アンケートを記入した方の中から抽選で財団主催公演に招待するなど、財団主催事業を市民の方々へ幅広くアピールした。

No.	事業名	公演日	場所	内容
1	さだまさしコンサート	5月15日	文化会館 大ホール	さだまさしコンサート
2	鈴木雅之コンサート	6月7日	文化会館 大ホール	鈴木雅之コンサート

No.	事業名	公演日	場所	内容
3	祝祭管弦楽団 スペシャルコンサート	6月15日	文化会館 大ホール	国内の主要オーケストラ 首席奏者と当財団新人演 奏家コンクール受賞者を 中心に選ばれた若き演奏 家によるコンサート
4	海宝直人×オーケストラ	7月26日	文化会館 大ホール	市川市出身のミュージカ ル俳優海宝直人コンサ ート
5	ポーランド国立放送交 響楽団 with 角野隼斗	9月21日	文化会館 大ホール	ポーランド国立放送交響 楽団による演奏会。ソリ ストに角野隼斗
6	宝塚歌劇 星組公演	10月3日 ～4日	文化会館 大ホール	宝塚歌劇団によるミュー ジカル公演
7	旅をする音楽 星野道 夫×haruka nakamura	5月10日	文化会館 小ホール	名誉市民でもある写真家 星野道夫氏の写真をバッ クにピアノ演奏と朗読
8	長崎追想 一父 井上ひさしへの 旅	8月3日	文化会館 小ホール	こまつ座「命の三部作」 を映画化・舞台化するま でのドキュメント映画
9	40周年記念事業	11月11日	文化会館 小ホール	40周年記念式典
10	N響メンバーによる クリスマスコンサート	12月13日	文化会館 小ホール	N響若手メンバーで編成 する弦楽四重奏によるク リスマスコンサート
11	ダンス活性化事業 ダンスが紡ぐアートの 祭典！！ ARTopia！！	2月22日	文化会館 小ホール	地域創造助成金事業ダン ス活性化事業
12	午後のクラシック	年3回	文化会館 小ホール	新人演奏家コンクール受 賞者による室内楽コン サート
13	みんな楽しく 0歳からコンサート	年2回	文化会館 小ホール	赤ちゃんと一緒に楽しめ るコンサート
14	市川寄席	年2回	文化会館 大会議室	7/6 柳家花ごめ 他2名 1/31 立川幸之進 他2名
15	おやこ寄席 落語体験講座	7月27日	文化会館 大会議室	子ども向け落語体験講座
16	0才からの ジャズコンサート	10月5日	行徳公会堂 ホール	行徳公会堂リニューアル オープン記念事業として 観覧者を招待

No.	事業名	公演日	場所	内容
17	H ZETT M ピアノ独演会 2025	10月18日	行徳公会堂 ホール	ピアニスト H ZETT M によるコンサート
18	こまつ座 きらめく星座	11月8日	行徳公会堂 ホール	こまつ座屈指の人気作
19	川井郁子 with アンサンブル響 コンサート	11月16日	行徳公会堂 ホール	ヴァイオリンと和楽器のコラボによるコンサート
20	音楽の絵本 ブラスサンタ with サキソフォックス	12月14日	行徳公会堂 ホール	金管五重奏のズーラシアンブラスに加え四つ子のきつねサキソフォックスによるクリスマスコンサート
21	行徳特選落語会	3月19日	行徳公会堂 ホール	真打による寄席公演 柳家さん喬、春風亭一之輔ほか
22	青森の芸術家 棟方志功から奈良美智まで	4月26日 ～6月29日	芳澤 ガーデン ギャラリー	青森県立美術館収蔵作品展 青森の芸術家たちを紹介
23	中山忠彦追悼展	9月13日 ～10月19日	芳澤 ガーデン ギャラリー	名誉市民で洋画家の中山忠彦氏の追悼展
24	水木洋子事業	通年	水木洋子邸 他	水木洋子顕彰事業

## イ 共催事業

広く市民文化の向上に資するため、主催に準じるものと当財団が認めるもの。

No.	事業名	公演日	場所	内容
1	市川市文化祭 第73回 市川市美術展覧会	4月20日 ～27日 4月30日 ～5月6日	文化会館 展示室 他	市川市美術会会員の作品 展示
2	市川交響吹奏楽団 定期演奏会	4月27日	文化会館 大ホール	市川交響吹奏楽団による 定期演奏会
3	千葉交響楽団 第119回定期演奏会	5月17日	文化会館 大ホール	千葉県唯一のプロオーケ ストラによる定期演奏会
4	岡本明久 日本画展	7月10日 ～7月27日	芳澤 ガーデン ギャラリー	日本画家岡本明久の個展

No.	事業名	公演日	場所	内容
5	宝塚歌劇 星組公演	10月2日 ～6日	文化会館 大ホール	宝塚歌劇団によるミュージカル公演
6	新BS・日本の歌	11月20日	文化会館 大ホール	開館40周年を記念した公開収録公演
7	第20回市川フォトフェスティバル	1月23日 ～26日	文化会館 展示室	「市川」の再発見、再認識を目的とした写真展
8	チャレンジド・ミュージカル第15回公演	2月8日	文化会館 小ホール	子ども・大人・障がい者と一緒に創る・楽しむミュージカル
9	TSUKEMEN CONCERT	2月11日	文化会館 小ホール	TSUKEMEN コンサート
10	市川交響吹奏楽団定期演奏会	2月23日	文化会館 大ホール	市川交響吹奏楽団による定期演奏会

#### ウ 受託事業

市川市等から事業実施への協力を依頼されたもの。

No.	事業名	公演日	場所	内容
1	行徳文化ホール I & I リニューアルオープン記念イベント	10月4日	行徳公会堂 ホール	行徳文化ホール I & I リニューアルオープン記念イベントの運營業務
2	第6回全国国府サミット in 市川	10月18日	文化会館 大ホール	全国国府サミット運営補助業務
3	平和寄席	10月25日	文化会館 大ホール	平和事業関連寄席 柳家三三、柳亭小痴楽ほか
4	東山魁夷記念館コンサート	11月7日	東山魁夷 記念館	ヴァイオリンとヴィオラによるコンサート
5	考古学博物館 オータムフェスタ	11月15日	考古学 博物館	新人演奏家コンクール受賞者による演奏会
6	二十歳の集い	1月11日	文化会館 大ホール 他	成人式の運営進行
7	むすぶば記念コンサート・駅前ミュージアム演奏会	1月24日 ～2月1日	シャポー 市川 むすぶば 他	街かどピアノサプライズコンサートとミュージアムコンサート

エ 後援事業

公演内容に賛同し、当財団が支援するに相応しいと判断するもの。

No.	事業名	公演日	場所	内容
1	特撰東西落語名人会	4月10日	文化会館 大ホール	東西落語家による寄席公演
2	吉里吉里忌 2025	4月20日	山形県 川西町	井上ひさし顕彰事業
3	山口雄理サクソフォン リサイタル	4月24日	文化会館 小ホール	新人演奏家コンクール受賞者山口雄理によるサクソフォンリサイタル
4	本八幡こどもミュージカル 第22回公演 「魔女バンバ」	4月29日	文化会館 大ホール	子どもたちによるミュージカル公演
5	メモリアル・スペラ チャリティコンサート	4月30日	サントリー ホール	病院へ防音室を寄付することを目的としたチャリティコンサート
6	波瀾ばんばん座 第10回本公演	5月17日 ～18日	文化会館 小ホール	シニア劇団による演劇公演
7	ちばマスタースオーケストラ 第36回ふれあいコンサート	6月26日	文化会館 大ホール	ちばマスタースオーケストラによるコンサート
8	綾小路きみまろ 爆笑スーパーライブ 2025	6月30日	文化会館 大ホール	綾小路きみまろによる漫談公演
9	布袋寅泰 HOTEI the LIVE 2025	7月11日 ～12日	文化会館 大ホール	布袋寅泰のライブ
10	しまじろうコンサート	8月2日 ～3日	文化会館 大ホール	しまじろうコンサート
11	平原綾香 Concert Tour 2024-2025	8月23日	文化会館 大ホール	平原綾香コンサート
12	いちかわ郷土 かるた大会	8月23日	文化会館 和室	「市川」の文化、歴史、名所等を学ぶかるた大会
13	Hiromi Go Concert Tour 2025	8月27日 ～28日	文化会館 大ホール	郷ひろみコンサート
14	第33回市川市手工芸 公募展	9月10日 ～14日	文化会館 展示室	手工芸作品の展示
15	第32回芸術文化集会	9月9日 ～15日	全日警 ホール	市川市芸術文化団体協議会による公演と展示

No.	事業名	公演日	場所	内容
16	三遊亭兼好・三遊亭萬橋 二人会	9月10日	文化会館 小ホール	円楽党の若手噺家の二人 会
17	第22回 回遊展 in 八幡	9月25日 ～28日	全日警 ホール 他	八幡地区における回遊展
18	マリア・エステル・グ スマン	10月11日	文化会館 大会議室	クラシックギター演奏会
19	第67回千葉県俳句大 会	10月26日	グリーン スタジオ	俳句の普及と発展を目的 とした大会
20	講演会「私たちのま ちに美術館が生まれる。 何かが始まる。」	11月2日 21日	全日警 ホール	美術館の在り方と役割を 考える講演会
21	福田こうへいコンサ ートツアー2025	11月5日	文化会館 大ホール	福田こうへいコンサート
22	独り芝居「三島由紀夫 招魂の賦」	11月7日	文化会館 小ホール	三島由紀夫の半生を描い た一人芝居
23	山内恵介コンサートツ アー2025	11月21日	文化会館 大ホール	山内恵介コンサート
24	ウクライナ国立バレエ 「ジゼル」(全2幕)	12月12日	文化会館 大ホール	キーウ唯一の国立バレエ 団によるバレエ公演
25	辻井伸行 日本ツアー2026	1月12日	文化会館 大ホール	辻井伸行ソロリサイタル
26	三山ひろしコンサート 2026	1月15日	文化会館 大ホール	三山ひろしコンサート
27	「おかあさんといっ しょ」ファンターネ! がやってきた	2月7日	文化会館 大ホール	人気キャラクターと歌の お兄さんお姉さんが繰り 広げる家族向けのイベン ト
28	第16回 中山おひなまつり	2月14日 ～3月3日	清華園 他	中山まちづくり協議会主 催によるおひなまつり展 示
29	第29回全国水声書展	2月27日 ～3月1日	タワー ホール 船堀	水声会による書展
30	75周年記念渡辺貞夫 グループ 2026	3月3日	文化会館 大ホール	75周年を迎えたジャズサ クソフォン奏者渡辺貞夫 によるコンサート
31	柳家喬太郎 独演会	3月3日	文化会館 小ホール	柳家喬太郎独演会

No.	事業名	公演日	場所	内容
32	第42回 洋舞踊合同公演	3月29日	文化会館 大ホール	市川市洋舞踊協会所属団体による合同公演

(3) 文化芸術に関する講座等の開催及び体験の機会の提供

(市川市からの補助金による事業)

開館40周年を記念して一般公募により結成された市民合唱団と市川交響楽団による「春のうたごえ 市川・第九」を開催した。また、体験機会の提供として、夏休みに小中学生を対象とした「バックステージツアー」を、市川市のふるさと納税の返礼品の一環として「大ホールピアノ試弾体験」を実施した。

文化芸術の関心や興味を深めるため「芸術講座（音楽・美術）」を、文化芸術活動の市民協働事業として、「サポーター事業（音楽・美術）」、「市川よみっこ運動」を実施した。中山地区においては、「中山文化村実行委員会」と共に清華園を活用し、周辺住民の方々と中山地区の活性化に努めた。

No.	事業名	公演日	場所	内容
1	芸術講座 音楽・美術	年2回	文化会館 小ホール 他	7/5 音楽「高木綾子フルート レクチャーコンサート」 12/6 美術「木内ギャラリーの 魅力から千葉の近代建築を 識る」
2	バックステージツアー	8月20日	文化会館 大ホール	夏休み特別企画 大ホール舞台裏の体験
3	木内クリスマス ワークショップ	12月20日	木内 ギャラリー	小中学生を対象とした ワークショップ
4	大ホールピアノ 試弾体験	12月10日 17日	文化会館 大ホール	ふるさと納税の返礼品の一環 大ホールにてスタイン ウェイの試弾体験
5	春のうたごえ 市川・第九	3月15日	文化会館 大ホール	市川交響楽団と市川・第九 市民合唱団による公演 指揮者に川瀬賢太郎

No.	事業名	公演日	場所	内容
6	市川よみっこ運動事業	通年	文化会館 小ホール 他	地域運動と社会貢献活動 4/6（文化）、11/8（行徳） ビブリオバトル開催
7	サポーター事業 （音楽）	通年	文化会館 小ホール 他	演奏会等を市民文化サ ポーターが企画から本番 まで担当
8	サポーター事業 （美術）	通年	文化会館 展示室 他	美術展・講座等を市民文 化サポーターが企画から 展示まで担当
9	地域連携事業	年2回	木内 ギャラリー	9/3～7 和洋女子大学美術 部の作品展 2/18～23 千葉商科大学の 卒業制作展
10	中山文化村事業	通年	清華園	中山地区活性化事業 季節に因むイベント等
11	ボランティア事業	通年	各施設	財団主催事業に市民ボラ ンティアが協力

#### （４）すぐれた文化芸術活動の顕彰及び担い手の育成

（市川市からの補助金による事業）

担い手の育成としては、音楽では38回目となる「新人演奏家コンクール」を、美術では12回目となる「いちかわ未来の画家コンクール」を実施した。音楽の受賞者には、さまざまな室内楽編成により「家族の週間ファミリーコンサート」、「アイ・リンクコンサート」、外部施設に赴く「サテライトコンサート」など、市内各所での演奏を依頼した。また、高校生による書道パフォーマンスフェスティバルを実施し、書道部の発表の機会と市民の方々に書道に触れてもらう機会を提供した。

「芸術文化奨励賞事業」では、第4回受賞者（三木瑛子／鍛金作家）の顕彰事業として、受賞記念展（「三木瑛子～時・空をつなぐ～」）を開催した。

また、新たに「新人演奏家コンクールの受賞者」を他のイベントに紹介する「新人アーティスト紹介事業」も行った。

No.	事業名	公演日	場所	内容
1	高校生書道 パフォーマンス フェスティバル	10月11日	文化会館 大ホール	市内高等学校4校による 書道パフォーマンス
2	ニューイヤー フェスティバル 2026	1月17日	文化会館 大ホール	一般公募団体8組による 舞台パフォーマンス
3	新人演奏家事業	通年	文化会館 小ホール	若手演奏家発掘のために コンクールを実施 ピアノ・声楽・弦・管打・ 邦楽の5部門で開催
4	家族の週間ファミリー コンサート	11月19日	行徳公会堂 ホール	赤ちゃんと一緒に楽しむ コンサート
5	いちかわ未来の画家 コンクール	12月14日 ～1月12日	芳澤 ガーデン ギャラリー	市川市内及び近隣市在 住、在学の中高生に作品 公募 審査・作品展示
6	アイ・リンク コンサート	年2回	アイ・リン クタウン展 望施設	新人演奏家コンクール受 賞者による演奏会
7	サテライトコンサート (社会包摂)	通年	市内施設	市内小学校、八幡街回遊 展、中山のおひなまつり などイベント内でのコン サート
8	アーティストバンク 事業	通年	—	市内で活躍するアーティ ストの紹介と活動機会の 提供
9	新人アーティスト紹介 事業	通年	—	新人演奏家コンクールの 受賞者を他イベントに紹 介
10	市川ゆかりの作家展	年2回	木内 ギャラリー	市内在住アーティスト 作品展示
11	小島貞二記念寄席	年3回	グリーン スタジオ 他	清華園では若手落語家、 グリーンスタジオでは柳 家喬太郎を迎えての落語 会
12	芸術文化奨励賞事業	通年	—	若手芸術家の発掘、顕彰

## 2 収益その他事業

当財団の収益事業としては「物品販売事業」があり、その他事業には「公

益目的事業以外の施設貸与」と「友の会事業」がある。これらは公益認定上「収益事業」として一括して扱われるため、ここでも同様の扱いとした。

(1) 管理する施設の利用者の利便に資する物品等の販売

管理する施設での、外部主催による公演のチケットの販売、施設利用者のための自動販売機による飲料の販売、展示関連グッズ販売などを行った。

(2) 公益目的事業以外への施設の貸与

当財団が管理する施設は、文化芸術の振興にかかる使用のほか、それぞれの設置管理条例に基づき、様々な活動に供されている。また、条例の範囲であれば企業等の活動にも利用できる。これらの利用に施設を貸し出し、「その他事業」として市民等に利用された。

(3) 友の会事業

当財団は友の会制度を設けている。会員は公演について早期情報提供、チケットの先行予約、割引が受けられることで、当財団事業への興味や集客をアップさせることを目的としている。

友の会会員には、以下の2種類がある。

①スタンダード会員（イベントガイド他を郵送・年会費2,000円）

②WEB会員（イベントガイド他を必要としない・年会費1,500円）

令和7年度末の会員数は3,519人（スタンダード会員633人、WEB会員2,886人）となった。

### 3 法人運営

評議員会	定時評議員会開催	1回
	臨時評議員会開催	2回
理事会	理事会開催	6回

## 令和7年度事業報告附属明細書について

令和7年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和8年5月25日

公益財団法人市川市文化振興財団  
理事長 呉 靖子

## 貸借対照表

令和8年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	293,299,825	-	-
未収金	10,946,705	-	-
前払金	543,933	-	-
貯蔵品	25,944	-	-
流動資産合計	304,816,407	-	-
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
建物附属設備	303,518	-	-
什器備品等	1,583,658	-	-
リース資産	26,274,765	-	-
有形固定資産合計	28,161,941	-	-
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア	1,587,575	-	-
無形固定資産合計	1,587,575	-	-
(3) その他固定資産			
長期性預金	120,000,000	-	-
その他固定資産合計	120,000,000	-	-
固定資産合計	149,749,516	-	-
資産合計	454,565,923	-	-
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	49,025,167	-	-
預り金	10,388,144	-	-
未払法人税等	2,192,500	-	-
未払消費税等	9,475,300	-	-
前受金	63,710,410	-	-
リース債務	7,356,756	-	-
賞与引当金	15,241,000	-	-
流動負債合計	157,389,277	-	-
2. 固定負債			
リース債務	18,918,009	-	-
退職給付引当金	213,072,117	-	-
固定負債合計	231,990,126	-	-
負債合計	389,379,403	-	-
III 純資産の部			
1. 指定純資産	30,000,000	-	-
2. 一般純資産	35,186,520	-	-
純資産合計	65,186,520	-	-
負債及び純資産合計	454,565,923	-	-

# 活動計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

( 単位 : 円 )

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 経常活動区分			
(1) 経常収益			
① 資産運用益	[ 543,844 ]	[ - ]	[ - ]
② 事業収益	[ 752,112,587 ]	[ - ]	[ - ]
公益1事業収益	637,067,506	-	-
収益1事業収益	2,955,828	-	-
その他1事業収益	93,404,178	-	-
その他2事業収益	8,655,828	-	-
法人会計事業収益	10,029,247	-	-
③ 受取補助金等	[ 6,480,281 ]	[ - ]	[ - ]
④ 雑収益	[ 10,436,269 ]	[ - ]	[ - ]
経常収益計	769,572,981	-	-
(2) 経常費用			
① 事業費	[ 735,974,338 ]	[ - ]	[ - ]
公益1事業費	637,769,413	-	-
収益1事業費	8,798,634	-	-
その他1事業費	85,336,664	-	-
その他2事業費	4,069,627	-	-
② 管理費	[ 7,702,615 ]	[ - ]	[ - ]
経常費用計	743,676,953	-	-
経常収益費用差額	25,896,028	-	-
II その他活動区分			
(1) その他収益			
その他収益計	0	-	-
(2) その他費用			
その他費用計	0	-	-
その他収益費用差額	0	-	-
税引前当期収益費用差額	25,896,028	-	-
法人税、住民税及び事業税	2,192,500	-	-
当期収益費用差額	23,703,528	-	-

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 当事業年度から「公益法人会計基準」(令和6年12月20日 内閣府公益認定等委員会)に準じて作成している。なお、適用初年度における貸借対照表、活動計算書の前事業年度の数値については記載を省略している。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 移動平均法等による原価法によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

建物附属設備 定額法によっている。

什器備品等 定額法によっている。

リース資産 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

ソフトウェア 定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

賞与引当金 職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

退職給付引当金 職員の退職給付に備えるため、当期末における要支給額に合理的な見積り調整をした金額によっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 貸借対照表の注記

(1) 会計区分別内訳

科 目	(単位：円)				
	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引等消去	合計
流動資産	234,560,967	100,463,049	3,977,957	△ 34,185,566	304,816,407
固定資産	115,018,309	4,731,207	3,675,763	26,324,237	149,749,516
総資産	349,579,276	105,194,256	7,653,720	△ 7,861,329	454,565,923
流動負債	126,315,609	38,007,158	927,839	△ 7,861,329	157,389,277
固定負債	189,911,879	38,647,768	3,430,479	-	231,990,126
総負債	316,227,488	76,654,926	4,358,318	△ 7,861,329	389,379,403
純資産	33,351,788	28,539,330	3,295,402	-	65,186,520

(2) 資産及び負債の状況

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	(単位：円)	
			金	額
<b>I 資産の部</b>				
<b>1. 流動資産</b>				
現金	現金手許有高	運転資金として	1,480,843	
預金	千葉銀行 市川支店	〃	117,827,818	
預金	千葉銀行 市川支店	職員の退職金支払準備	123,072,117	
普通預金	千葉銀行 市川支店	水木洋子事業支払準備	2,129,127	
〃	千葉銀行 市川支店	財団45周年記念事業支払準備	4,000,000	
〃	千葉銀行 市川支店	財団50周年記念事業支払準備	12,000,000	
〃	千葉銀行 市川支店	芳澤ガーデンギャラリー開館	5,000,000	
〃	千葉銀行 市川支店	25周年記念事業支払準備		
〃	千葉銀行 市川支店	運転資金として	12,838,340	
〃	千葉銀行 行徳支店	〃	1,918,710	
〃	京業銀行 本八幡支店	〃	4,107,440	
〃	東京ベイ信用金庫 八幡支店	〃	3,218,101	
〃	市川市農業協同組合 中央支店	〃	3,499,791	
〃	ゆうちょ銀行	〃	2,207,538	
未収金		入場料等収益他	10,946,705	
前払金		ポスター・チラシ印刷他	543,933	
貯蔵品		傘 他	25,944	
<b>流動資産合計</b>				<b>304,816,407</b>
<b>2. 固定資産</b>				
<b>(1) 有形固定資産</b>				
建物附属設備	小ホールA/保管庫空調設備他	公益目的保有財産80.9%	303,518	
什器備品等	パソコン一式他	収益事業1.0%、その他事業18.1%	1,583,658	
リース資産	会計システムソフトリース他	〃	26,274,765	
<b>有形固定資産合計</b>				<b>28,161,941</b>
<b>(2) 無形固定資産</b>				
ソフトウェア	チケット販売・管理システム他	公益目的保有財産80.9%	1,587,575	
<b>無形固定資産合計</b>		収益事業1.0%、その他事業18.1%	1,587,575	
<b>(3) その他固定資産</b>				
長期性預金	市川市農業協同組合 中央支店	法人会計保有財産であり、運用益を法人会計の財源として使用	30,000,000	
定期預金	東京ベイ信用金庫 八幡支店	職員の退職金支払準備	45,000,000	
〃	市川市農業協同組合 中央支店	〃	45,000,000	
<b>その他の固定資産合計</b>				<b>120,000,000</b>
<b>固定資産合計</b>				<b>149,749,516</b>
<b>資産合計</b>				<b>454,565,923</b>

II 負債の部			
1. 流動負債			
未預未前り賞	払り人税等金務金	委託料未払分他 チケット受託販売未精算分他	49,025,167 10,388,144 2,192,500 9,475,300
流動負債合計		利用料金収益他 リース料未払金(1年内支払予定) 職員の賞与支払準備	63,710,410 7,356,756 15,241,000
2. 固定負債			
リース退職給付引当金		リース料未払金 職員の退職金支払準備	18,918,009 213,072,117
固定負債合計			231,990,126
負債合計			389,379,403
純資産合計			65,186,520

(注1) 脚本家水木洋子氏の著作権は、平成16年4月に市川市から無償譲渡を受けた。

(3) 使途拘束資産（控除対象財産）の内訳と増減額及び残高

1. 公益目的保有財産（継続して公益目的事業の用に供する公益目的事業財産）

番号	財産の名称	場所 面積、構造、物量等	財産の使用状況 (概要、使用面積、使用状況等)	帳簿価額				
				前期末	当期減少額	当期増加額	評価差額	期末
1	建物付属設備	小ホールピアノ保管庫空調設備等	使用割合は公1が80.9%である	295,955	50,409	-	-	245,546
2	什器備品等	ワイヤレス照明装置送信機等	使用割合は公1が80.9%である	1,185,384	331,357	427,152	-	1,281,179
3	リース資産	予約システム、パーソナルコンピュータ等	使用割合は公1が会計システム分を差し引いた額に対し80.9%である	15,582,870	5,656,792	11,330,207	-	21,256,285
4	ソフトウェア	チケット販売・管理システム	使用割合は公1が会計システム分を差し引いた額に対し80.9%である	1,954,443	670,095	-	-	1,284,348
計				19,018,652	6,708,653	11,757,359	-	24,067,358

(単位：円)

番号	不可欠特定財産	公益充実資金の取り崩し又は剰余額の解消策に充てた額の管理
	取得時期	
1		
2		
3		
4		
計		

## 2. 法人活動保有財産（公益目的事業に必要な収益事業等その他の業務又は活動の用に供する財産）

(単位：円)

番号	財産の名称	場所 面積、構造、物 量等	事業区分（収、 管） 事業番号	財産の使用状況 （概要、使用面 積、使用状況 等）	帳簿価額				
					前期末	当期減少額	当期増加額	評価差額	期末
1	建物付属設備	小ホールピアノ 保管庫空調設備 等	収1、他1	使用割合は収1 が1.0%、他1が 18.1%である	69,873	11,901	-	-	57,972
2	什器備品等	ワイヤレス照明 装置送信機等	収1、他1	使用割合は収1 が1.0%、他1が 18.1%である	279,862	78,231	100,848	-	302,479
3	リース資産	予約システム、 パーソナルコン ピューター等	収1、他1、管	使用割合は収1 が会計システム を差し引いた額 に対し1.0%、 他1が同様に 18.1%である	3,777,581	1,434,094	2,674,993	-	5,018,480
4	ソフトウェア	チケット販売・ 管理システム	収1、他1、管	使用割合は収1 が会計システム を差し引いた額 に対し1.0%、 他1が同様に 18.1%である	473,270	170,043	-	-	303,227
5	長期性預金	定期預金	管	管理運用の用に 供している	30,000,000	-	-	-	30,000,000
計					34,600,586	1,694,269	2,775,841	-	35,682,158

## 3. 公益充実資金

(単位：円)

帳簿価額				
前期末	当期減少額	当期増加額	評価差額	期末
27,000,000	10,000,000	4,000,000	-	21,000,000

## 4. 資産取得資金（公益以外の法人活動保有財産の取得又は改良）

(単位：円)

番号	資金の名称	収、管	帳簿価額				
			前期末	取崩額	積立額	評価差額	期末
1	該当なし						
2							
計							

## 5. 特定費用準備資金（公益以外の特定の活動の実施）

(単位：円)

番号	資金の名称	収、管	帳簿価額				
			前期末	取崩額	積立額	評価差額	期末
1	該当なし						
2							
計							

## 6. 指定寄附資金（交付者の定めた用途に充てるために保有している財産）

(単位：円)

番号	資金の名称	区分	交付者の定めた用途	帳簿価額				
				前期末	取崩額	積立額	評価差額	期末
1	該当なし							
2								
計								

(単位：円)

控除対象財産の額の合計	前期末	期末
		80,619,238

## (4) 有形固定資産及び無形固定資産の内訳と増減額及び残高

資産の種類		前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	期末減価償却累計額	当期償却額
有形固定資産	建物附属設備	1,323,750	-	-	1,323,750	1,020,232	62,310
	什器備品等	8,225,290	528,000	-	8,753,290	7,169,632	409,588
	リース資産	40,127,120	14,005,200	-	54,132,320	27,857,555	7,090,886
	計	49,676,160	14,533,200	-	64,209,360	36,047,419	7,562,784
無形固定資産	ソフトウェア	4,362,050	-	-	4,362,050	2,774,475	840,138
	計	4,362,050	-	-	4,362,050	2,774,475	840,138

(単位：円)

資産の種類		期末減損損失累計額	当期減損損失	差引残高
有形固定資産	建物附属設備	-	-	303,518
	什器備品等	-	-	1,583,658
	リース資産	-	-	26,274,765
	計	-	-	28,161,941
無形固定資産	ソフトウェア	-	-	1,587,575
	計	-	-	1,587,575

## (5) 引当金の内訳と増減額及び残高

(単位：円)

科目	前期末	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	13,576,000	15,241,000	13,576,000	-	15,241,000
退職給付引当金	197,538,861	16,069,605	536,349	-	213,072,117

## (6) 退職給付債務に関する注記

## ①採用している退職給付制度の概要

職員の退職給付に備えるため、当期末における要支給額に合理的な見積り調整をした金額によっている。

## ②退職給付引当金の前期末残高と当期末残高の調整表

(単位：円)

前期末における退職給付引当金	197,538,861
退職給付費用	16,069,605
退職給付に伴う引当金取崩額	536,349
当期末における退職給付引当金	213,072,117

(7) 補助金等の内訳、交付者と増減額及び残高  
補助金等の内訳、交付者と増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	受入区分
(補助金)						
公益財団事業補助金	市川市	-	6,000,000	6,000,000	-	一般純資産
(助成金)						
公益財団事業補助金	一般社団法人地域創造	-	480,281	480,281	-	一般純資産
合 計		-	6,480,281	6,480,281	-	

(8) 指定純資産の内訳と増減額及び残高

(単位：円)

内訳	交付者	期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
公1 定期預金	市川市	30,000,000	-	-	30,000,000
合 計		30,000,000	-	-	30,000,000

3. 活動計算書の注記

(1) 財源区分別内訳

(単位：円)

科目	一般純資産	指定純資産	合計
I 経常活動区分			
(1) 経常収益			
① 資産運用益	543,844	-	543,844
② 事業収益	752,112,587	-	752,112,587
公益1事業収益	637,067,506	-	637,067,506
収益1事業収益	2,955,828	-	2,955,828
その他1事業収益	93,404,178	-	93,404,178
その他2事業収益	8,655,828	-	8,655,828
法人会計事業収益	10,029,247	-	10,029,247
③ 受取補助金等	6,480,281	-	6,480,281
④ 雑収益	10,436,269	-	10,436,269
経常収益計	769,572,981	-	769,572,981
(2) 経常費用			
① 事業費	735,974,338	-	735,974,338
公益1事業費	637,769,413	-	637,769,413
収益1事業費	8,798,634	-	8,798,634
その他1事業費	85,336,664	-	85,336,664
その他2事業費	4,069,627	-	4,069,627
② 管理費	7,702,615	-	7,702,615
経常費用計	743,676,953	-	743,676,953
経常収益費用差額	25,896,028	-	25,896,028
II その他活動区分			
(1) その他収益			
その他収益計	-	-	-
(2) その他費用			
その他費用計	-	-	-
その他収益費用差額	-	-	-
税引前当期収益費用差額	25,896,028	-	25,896,028
法人税、住民税及び事業税	2,192,500	-	2,192,500
当期収益費用差額	23,703,528	-	23,703,528
期首一般純資産又は期首指定純資産	11,482,992	30,000,000	41,482,992
期末一般純資産又は期末指定純資産	35,186,520	30,000,000	65,186,520

(2) 会計区分及び事業区分別内訳

活動計算書 一般純資産の部

科目	公益目的事業会計		収益事業等会計				法人会計
	公益1 (文化振興)	小計	収益1 (チケットほ か)	その他1 (施設貸与)	その他2 (友の会)	小計	
経常収益	644,573,554	644,573,554	12,700,922	93,596,438	8,658,024	114,955,384	10,044,043
経常費用	637,769,413	637,769,413	8,798,634	85,336,664	4,069,627	98,204,925	7,702,615
当期経常収益費用差額	6,804,141	6,804,141	3,902,288	8,259,774	4,588,397	16,750,459	2,341,428
その他収益	-	-	-	-	-	-	-
その他費用	-	-	-	-	-	-	-
その他収益費用差額	-	-	-	-	-	-	-
他勘定振替額	7,861,329	7,861,329	△ 1,905,101	△ 3,683,326	△ 2,272,902	△ 7,861,329	-
税引前当期収益費用差額	14,665,470	14,665,470	1,997,187	4,576,448	2,315,495	8,889,130	2,341,428
法人税、住民税及び事業税	-	-	508,200	1,684,300	-	2,192,500	-
当期収益費用差額	14,665,470	14,665,470	1,488,987	2,892,148	2,315,495	6,696,630	2,341,428

(単位：円)

科目	内部取引等消去	合計
経常収益	-	769,572,981
経常費用	-	743,676,953
当期経常収益費用差額	-	25,896,028
その他収益	-	-
その他費用	-	-
その他収益費用差額	-	-
他勘定振替額	-	-
税引前当期収益費用差額	-	25,896,028
法人税、住民税及び事業税	-	2,192,500
当期収益費用差額	-	23,703,528

## (3) 事業費・管理費の形態別区分

(単位：円)

資産の種類	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計	配賦基準
報酬	4,405,650	836,649	2,165,256	7,407,555	配賦基準：従事割合
給料手当	118,984,406	22,595,596	1,430,101	143,010,103	配賦基準：従事割合 公益83.2、収益15.8、法人1の割合で配分している
賃金	28,017,630	5,320,655	336,750	33,675,035	配賦基準：従事割合 公益83.2、収益15.8、法人1の割合で配分している
福利厚生費	23,038,383	4,375,078	276,904	27,690,365	配賦基準：従事割合 公益83.2、収益15.8、法人1の割合で配分している
賞与引当金繰入額	12,680,512	2,408,078	152,410	15,241,000	配賦基準：従事割合 公益83.2、収益15.8、法人1の割合で配分している
退職給付費用	13,369,912	2,538,997	160,696	16,069,605	配賦基準：従事割合 公益83.2、収益15.8、法人1の割合で配分している
旅費交通費	321,700	64,959	-	386,659	配賦基準：従事割合 公益83.2、収益16.8の割合で配分している
通信運搬費	6,059,891	1,810,617	-	7,870,508	配賦基準：従事割合 公益77.0、収益23.0の割合で配分している
手数料	20,375,754	1,132,146	-	21,507,900	配賦基準：従事割合 公益94.7、収益5.3の割合で配分している
消耗品費	9,300,843	1,183,392	-	10,484,235	配賦基準：従事割合 公益88.7、収益11.3の割合で配分している
修繕料	6,040,139	1,219,643	-	7,259,782	配賦基準：従事割合 公益83.2、収益16.8の割合で配分している
印刷製本費	10,567,720	122,704	-	10,690,424	配賦基準：従事割合 公益98.9、収益1.1の割合で配分している
燃料費	72,015	14,542	-	86,557	配賦基準：従事割合 公益83.2、収益16.8の割合で配分している
光熱水費	60,756,295	12,268,098	-	73,024,393	配賦基準：従事割合 公益83.2、収益16.8の割合で配分している
広告宣伝費	3,769,821	166,811	-	3,936,632	配賦基準：従事割合 公益95.8、収益4.2の割合で配分している
委託料	287,157,709	34,665,207	-	321,822,916	配賦基準：従事割合 公益89.2、収益10.8の割合で配分している
賃借料	1,531,880	205,746	-	1,737,626	配賦基準：従事割合 公益88.2、収益11.8の割合で配分している
保険料	955,825	151,461	-	1,107,286	配賦基準：従事割合 公益86.3、収益13.7の割合で配分している
諸謝金	2,724,000	-	3,026,100	5,750,100	配賦基準：従事割合 固有の費用を除き全額公益に計上している
公租公課	20,220,414	5,689,706	-	25,910,120	配賦基準：従事割合 消費税を実績値で配分し、その他の税は公益83.2、収益16.8の割合で配分している

負担金	206,496	41,696	-	248,192	配賦基準：従事割合 公益83.2、収益16.8の割合で配分している
寄付金	313,038	-	-	313,038	配賦基準：従事割合 全額を公益に計上している
減価償却費	6,899,380	1,393,144	110,398	8,402,922	配賦基準：従事割合 会計システムを除く8,292,524については公益83.2、収益16.8の割合で配分している
交際費	-	-	44,000	44,000	配賦基準：従事割合 全額を法人に計上している
合計	637,769,413	98,204,925	7,702,615	743,676,953	

#### 4. 関連当事者との取引

種類	名称又は個人の属性	住所	資産総額	事業内容又は職業	議決権の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額
						役員の兼務等	事業上の関係		
当該法人を支配する法人	市川市	千葉県市川市八幡1丁目1番1号	-	地方公共団体	-	-	業務委託	受託事業収益	407,752,085
								受取補助金等	6,000,000

(単位：円)

科目	期末残高
未収金	1,201,106
-	-

#### 5. 重要な後発事象 該当事項はありません。

#### 附属明細書

- 有形固定資産及び無形固定資産の明細  
財務諸表に対する注記2(4)に記載をしているので、内容の記載を省略している。
- 引当金の明細  
財務諸表に対する注記2(5)に記載をしているので、内容の記載を省略している。

#### 財産目録

財務諸表に対する注記2(2)に記載をしているので、内容の記載を省略している。

令和8年5月1日

公益財団法人市川市文化振興財団  
理事長 吳 靖子 様

監事 佐藤 栄作 ㊟

監事 林 芳夫 ㊟

### 監 査 報 告 書

私たち監事は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの事業年度の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

#### 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

#### 2 監査意見

##### (1)事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示していると認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

##### (2)計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

## 公益財団法人 市川市文化振興財団

### 令和 8 年度 事業計画

公益財団法人市川市文化振興財団は、市民の文化芸術の普及及び向上のための事業を行うとともに、市民の文化芸術活動を支援し、もって地域社会の発展と豊かな市民生活の形成に寄与することを目的としている。

施設の管理運営、文化芸術の鑑賞機会や体験機会の提供、優れた人材や活動の顕彰及び担い手の育成などの事業に取り組み、市内全域の文化振興に努めていく。

#### 新年度事業の概要

文化会館開館 40 周年記念事業を無事に終えたことを踏まえ、財団が今後 50 周年、100 周年へと継続的に発展していくため、改めてその使命を確認し、事業運営に取り組んでいく。

従来事業の着実な実施に加え、市民との協働を一層推進するため新規の市民文化サポーターを募集する。また、施設をより身近に感じていただくことを目的に「芳澤ガーデンギャラリー利用促進事業（芳澤ガーデンギャラリーを使ってみませんか？）」を計画している。

さらに、施設利用に関する利便性向上を図るため、各種手続きの簡素化や案内体制の充実など、利用環境の改善に向けた取り組みを進める。

文化の発信地として市民のニーズに応えた事業及び幅広い文化芸術活動を展開し、市民の方が施設に親しみを持ち気軽に利用できることで、利用促進につながるよう努めていく。

公益法人の公益目的事業比率（公益認定要件は 50% 以上）は、令和 8 年度予算では、85.4% となる。

同時に公益目的事業の収支相償も満たすものと見込んでおり、当財団は制度に基づく公益財団としての本来の姿を維持し、社会的職責も十分に果たしていけるものと考えている。

## 新年度事業計画

### 1 公益目的事業（「地域の文化芸術振興を図る事業」）

#### （1）文化芸術活動に資する施設の管理運営

市川市が設置した文化芸術活動に資する公の施設を管理し、市民の自主的な文化芸術活動等の利用に供することにより、地域に密着した文化芸術活動と地域の交流を活性化し、地域の文化芸術活動を促進していく。

また、施設を利用する市民や団体に対して、適切な情報提供や支援などを行う。

管理する施設は、文化会館、行徳公会堂、芳澤ガーデンギャラリー、木内ギャラリーの4施設で、いずれも地方自治法第244条の2に規定する指定管理者として市川市により選定されたものである。

各施設の令和8年度の開館見込み日数は以下のとおり。

文化会館	開館日数	336日
行徳公会堂	開館日数	335日
芳澤ガーデンギャラリー	開館日数	307日
木内ギャラリー	開館日数	307日

以上の指定管理施設の他に、市川市が所有する文化施設である清華園、郭沫若記念館の管理業務を受託している。

これらの管理施設については、施設の整備、設備の点検等を行い、必要に応じた改善を行っていくと共に、利用者の一層の安全性、利便性、快適性の向上を図る。

#### （2）文化芸術の鑑賞の機会の提供

##### ア 財団主催事業

市民が地元で楽しめる本格的な公演事業の実施を目指していく。

指定管理者として管理している施設及び市内の施設を活用し、それぞれの施設の特質や地域性、周辺環境などを生かした事業を企画し実施する。

文化会館では「宝塚歌劇 花組公演・宙組公演」や「さだまさしコンサート」、市川市出身で全国的な人気を誇るミュージカル俳優「海宝直人コンサート」などの人気公演を実施する。また、開館以来定期的に開催している「NHK交響楽団」、新人演奏家コンクールの受賞者で構成する「管楽器アンサンブル」、日本を代表するダンサー・振付師である森山開次が演出・振付・出演する「HANAGOー花子ー」などを予定している。

また、行徳公会堂では、毎年恒例の「行徳特選落語会」のほか、現役医大生の双子ピアノユニットとして注目の高い「兄ーズ」、フラメンコ以外のジャンルでも活躍の「沖仁ギターリサイタル」などの公演を予定している。

芳澤ガーデンギャラリーでは、市川市が収蔵している伊東深水の「南方風俗スケッチ」を200点近く展示する。

No.	事業名	公演日	場所
1	まらしいピアノライブ	4月25日	文化会館大ホール
2	さだまさしコンサート	5月16日	文化会館大ホール
3	鈴木雅之コンサート	6月4日	文化会館大ホール
4	海宝直人コンサート	7月3日	文化会館大ホール
5	宝塚歌劇団 花組公演	7月22日 ～24日	文化会館大ホール
6	宝塚歌劇団 宙組公演	11月2日 ～5日	文化会館大ホール
7	キーウ・クラシック・バレエ	11月15日	文化会館大ホール
8	NHK交響楽団	3月13日	文化会館大ホール
9	HANAGOー花子ー	6月20日	文化会館小ホール

No.	事業名	公演日	場所
10	新人演奏家コンクール受賞者 による管楽器アンサンブル	9月19日	文化会館小ホール
11	ゼロ弾きのゴーシュ	10月31日	文化会館小ホール
12	コントラバスヒーロー	2月27日	文化会館小ホール
13	午後のクラシック	年2回	文化会館小ホール
14	みんな楽しく0歳から コンサート	年2回	文化会館小ホール
15	市川寄席	年2回	文化会館大会議室
16	兄ーズ ピアノ双子連弾	8月8日	行徳公会堂ホール
17	沖仁フラメンコギター	10月3日	行徳公会堂ホール
18	行徳特選落語会	3月予定	行徳公会堂ホール
19	おやこ寄席	7月25日	行徳公会堂 大会議室
20	伊東深水ー1943	4月19日 ～5月31日	芳澤ガーデン ギャラリー
21	水木洋子事業	通年	市内各施設

#### イ 共催事業

広く市民文化の向上に資するため、主催に準じるものと当財団が認めるもの。

No.	事業名	公演日	場所
1	市川市文化祭 第74回 市川市美術展覧会	4月19日 ～25日 4月27日 ～5月4日	文化会館展示室 及び大会議室
2	三浦一馬バンドネオン・シネマ 2026	5月23日	文化会館小ホール
3	KIKKAWA KOJI LIVE 2026	5月30日	文化会館大ホール
4	東京ディズニーシー25周年 コンサート	6月6日 ～7日	文化会館大ホール
5	宝塚歌劇団 花組公演	7月22日 ～24日	文化会館大ホール
6	宝塚歌劇団 宙組公演	11月2日 ～5日	文化会館大ホール

#### ウ 受託事業

市川市や文化団体等から事業実施への協力を依頼されるもの。

No.	事業名	公演日	場所
1	平和寄席	10月25日	文化会館大ホール
2	二十歳の集い	1月10日	文化会館大ホール
3	東山魁夷記念館コンサート	年1回	東山魁夷記念館
4	考古学博物館コンサート	年1回	市川市考古博物館

#### エ 後援事業

公演内容に賛同し、財団が支援するに相応しいと判断するもの。

No.	事業名	公演日	場所
1	坂本冬美コンサート 2026	4月8日	文化会館大ホール
2	特選落語会	4月15日	文化会館大ホール
3	吉里吉里忌 2026	4月20日	外部 (山形県川西町)
4	メモリアル・スペラ チャリティーコンサート	4月25日	外部 (サントリーホール)
5	本八幡子どもミュージカル	4月29日	文化会館大ホール
6	全国舞踊コンクール inCHIBA2026	5月5日	文化会館小ホール
7	市川シニアアンサンブル	5月10日	文化会館大ホール

(3) 文化芸術に関する講座等の開催及び体験の機会の提供

4年ぶりに「市民文化サポーター養成講座」を実施する。新たなサポーターの誕生により市民による芸術文化活動の輪を広げていく。

また、財団としては初めてとなる「避難訓練コンサート」を開催する。コンサート中に災害が起きたことを想定した実践的な訓練で、スタッフ・観客の防災意識を高めることを目的としている。

体験機会の提供としては、「大ホールピアノ体験事業」を予定している。こちらは「ふるさと納税」の返礼品の一環として実施する。市民の発表の機会の提供を目的とした「ニューイヤーフスティバル」は毎年多くの応募があるため継続して実施する。

芳澤ガーデンギャラリーにおいては、施設の周知と、展示の機会を設けることを目的に「芳澤利用促進事業」を行う。

文化芸術活動の市民協働事業として、「サポーター事業（音楽）・（美術）」「市川よみっこ運動」を実施する。

中山地区においては、清華園を活用し、周辺住民と共に地域の活性化

に努めていく。

No.	事業名	公演日	場所
1	ニューイヤーフェスティバル	1月23日	文化会館大ホール
2	避難訓練コンサート	2月5日	文化会館小ホール 他
3	芸術講座（音楽・美術）	各年1回	文化会館小ホール 他
4	芸術映画鑑賞会	年1回	文化会館小ホール
5	木内クリスマスワークショップ	12月予定	木内ギャラリー
6	大ホールピアノ体験事業	年1回	文化会館大ホール
7	芳澤ガーデンギャラリー 利用促進事業	10月 ～11月予定	芳澤ガーデン ギャラリー
8	市川よみっこ運動事業	通年	文化会館 他
9	サポーター養成講座	通年	文化会館
10	市民文化サポーター事業（音楽）	通年	文化会館 他
11	市民文化サポーター事業（美術）	通年	文化会館 他
12	地域連携事業	年2回	木内ギャラリー
13	中山文化村事業	通年	清華園
14	ボランティア事業	通年	文化会館 他

#### （４）文化芸術活動の顕彰及び担い手の育成

担い手の育成としては、音楽分野では今年度で39回目となる新人演奏家事業「新人演奏家コンクール」、美術分野では13回目となる「い

ちかわ未来の画家コンクール」を実施する。「新人演奏家コンクール」の受賞者にはさまざまな室内楽編成により、市内各所での演奏を依頼している。出演する公演としては「アイ・リンクコンサート」、外部施設に出向く「サテライトコンサート」などを行っている。

顕彰事業としては、「芸術文化奨励賞」の受賞者の顕彰事業を計画していく。芸術文化の分野で業績をあげられた市川市にゆかりのある方を表彰し市川の文化をさらに育んでいく予定。

No.	事業名	公演日	場所
1	新人演奏家事業 (コンクール・演奏会)	通年	文化会館小ホール 他
2	家族の習慣ファミリーコンサート	11月予定	行徳公会堂ホール
3	いちかわ未来の画家コンクール	12月 ～1月予定	芳澤ガーデン ギャラリー
4	アイ・リンクコンサート	年2回	アイ・リンク 展望施設
5	サテライトコンサート (社会包摂)	通年	市内各施設
6	アーティストバンク事業	通年	文化会館 他
7	新人アーティスト紹介事業	通年	文化会館 他
8	市川ゆかりの作家展	年2回	木内ギャラリー
9	小島貞二記念 寄席清華亭	年3回	中山文化村清華園
10	芸術文化奨励賞事業	通年	—

## 2 収益事業

管理する施設の利用者の利便に資する物品等の販売

管理する施設での、外部主催による公演のチケットの販売、施設利用者のための自動販売機による飲料等の販売、展示関連グッズ販売等を行う。

### 3 その他事業

#### (1) 公益目的事業以外への施設の貸与

当財団が管理する施設は、文化芸術の振興にかかる使用のほか、それぞれの設置管理条例に基づき、様々な活動に供されている。また、条例の範囲であれば企業等の活動にも利用が可能である。

#### (2) 友の会事業

当財団は友の会制度を設けている。会員になることで、事前予約やチケットの割引などのメリットがある。当財団への興味、集客をアップさせることにより文化芸術活動を身近に感じることができるところを目的とした事業である。

友の会会員には2種類ある。

① イベントガイドなど公演情報を郵送で受け取ることができる、窓口入会のスタンダード会員は年額2,000円。

② DMを必要としないWEB会員は年額1,500円。

## 令和8年度収支予算書（正味財産増減計算書）

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

（単位 円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	[ 126,000 ]	[ 18,000 ]	[ 108,000 ]
基本財産受取利息	126,000	18,000	108,000
② 特定資産運用益	[ 717,000 ]	[ 98,000 ]	[ 619,000 ]
特定資産受取利息	717,000	98,000	619,000
③ 事業収益	[ 689,273,000 ]	[ 700,959,000 ]	[ △ 11,686,000 ]
受託事業収益	397,678,000	407,245,000	△ 9,567,000
利用料金収益	171,815,000	158,946,000	12,869,000
入場料等収益	114,680,000	130,168,000	△ 15,488,000
友の会会費収益	4,500,000	4,000,000	500,000
著作権収益	600,000	600,000	0
④ 受取補助金等	[ 6,000,000 ]	[ 6,000,000 ]	[ 0 ]
公益財団事業補助金収益	6,000,000	6,000,000	0
⑤ 受取寄付金	[ 200,000 ]	[ 200,000 ]	[ 0 ]
受取寄付金	200,000	200,000	0
⑥ 雑収益	[ 10,836,000 ]	[ 7,889,000 ]	[ 2,947,000 ]
受取利息	405,000	10,000	395,000
チケット販売手数料	5,601,000	4,328,000	1,273,000
物品販売収益	4,130,000	2,843,000	1,287,000
その他の雑収益	700,000	708,000	△ 8,000
経常収益計	707,152,000	715,164,000	△ 8,012,000
(2) 経常費用			
① 事業費	[ 699,497,000 ]	[ 717,765,000 ]	[ △ 18,268,000 ]
報酬	5,596,000	5,476,000	120,000
給料手当	149,523,000	150,560,000	△ 1,037,000
賃金	31,068,000	34,921,000	△ 3,853,000
福利厚生費	24,601,000	26,816,000	△ 2,215,000
退職給付費用	11,075,000	11,481,000	△ 406,000
旅費交通費	260,000	298,000	△ 38,000
通信運搬費	6,930,000	7,282,000	△ 352,000
手数料	17,660,000	17,244,000	416,000
消耗品費	9,584,000	9,640,000	△ 56,000
修繕料	9,105,000	9,105,000	0
印刷製本費	6,283,000	10,660,000	△ 4,377,000
燃料費	113,000	102,000	11,000

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
光熱水費	71,033,000	70,470,000	563,000
広告宣伝費	3,437,000	5,629,000	△ 2,192,000
委託料	321,898,000	325,011,000	△ 3,113,000
賃借料	2,836,000	2,706,000	130,000
保険料	1,143,000	1,222,000	△ 79,000
諸謝金	1,746,000	1,778,000	△ 32,000
公租公課	18,973,000	20,216,000	△ 1,243,000
負担金	175,000	114,000	61,000
減価償却費	6,458,000	7,034,000	△ 576,000
② 管理費	[ 7,655,000 ]	[ 7,399,000 ]	[ 256,000 ]
報酬	2,181,000	2,015,000	166,000
給料手当	1,510,000	1,520,000	△ 10,000
賃金	313,000	352,000	△ 39,000
福利厚生費	248,000	270,000	△ 22,000
退職給付費用	111,000	115,000	△ 4,000
会議費	50,000	50,000	0
交際費	50,000	50,000	0
諸謝金	3,192,000	3,027,000	165,000
経常費用計	707,152,000	725,164,000	△ 18,012,000
当期経常増減額	0	△ 10,000,000	10,000,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	△ 10,000,000	10,000,000
一般正味財産期首残高	3,484,023	13,484,023	△ 10,000,000
一般正味財産期末残高	3,484,023	3,484,023	0
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	30,000,000	30,000,000	0
指定正味財産期末残高	30,000,000	30,000,000	0
III 正味財産期末残高	33,484,023	33,484,023	0

※1 決算確定により一般正味財産期首残高は以下の数値になります。

一般正味財産期首残高 35,186,520円

令和8年度収支予算書内訳表

令和8年4月1日から

科 目	公益目的事業		収益 1 (チケットほか)
	公益 1 (文化振興)	小計	
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1 経常増減の部</b>			
<b>(1) 経常収益</b>			
<b>基本財産運用益</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
基本財産受取利息	0	0	0
<b>特定資産運用益</b>	<b>596,544</b>	<b>596,544</b>	<b>14,340</b>
特定資産受取利息	596,544	596,544	14,340
<b>事業収益</b>	<b>590,250,656</b>	<b>590,250,656</b>	<b>2,813,165</b>
受託事業収益	332,020,576	332,020,576	1,954,090
文化事業受託収益	3,750,000	3,750,000	0
公の施設管理受託収益	325,160,576	325,160,576	1,954,090
文化施設業務受託収益	3,110,000	3,110,000	0
入場料等収益	114,680,000	114,680,000	0
利用料金収益	142,950,080	142,950,080	859,075
友の会会費収益	0	0	0
広告料収益	0	0	0
著作権収益	600,000	600,000	0
<b>受取補助金等</b>	<b>6,000,000</b>	<b>6,000,000</b>	<b>0</b>
公益財団事業補助金収益	6,000,000	6,000,000	0
<b>受取寄付金</b>	<b>200,000</b>	<b>200,000</b>	<b>0</b>
受取寄付金	200,000	200,000	0
<b>雑収益</b>	<b>919,360</b>	<b>919,360</b>	<b>9,737,630</b>
受取利息	336,960	336,960	2,430
チケット販売手数料	0	0	5,601,000
物品販売収益	0	0	4,130,000
その他の雑収益	582,400	582,400	4,200
<b>経常収益計</b>	<b>597,966,560</b>	<b>597,966,560</b>	<b>12,565,135</b>
<b>(2) 経常費用</b>			
<b>事業費</b>	<b>604,164,610</b>	<b>604,164,610</b>	<b>7,871,250</b>
報 酬	4,678,256	4,678,256	111,920
給 料 手 当	125,659,786	125,659,786	3,020,660
賃 金	26,109,802	26,109,802	627,620
福 利 厚 生 費	20,674,858	20,674,858	496,980
退 職 給 付 費	9,307,612	9,307,612	223,720
旅 費 交 通 費	216,320	216,320	0
通 信 運 搬 費	5,216,920	5,216,920	54,350
手 数 料	16,932,480	16,932,480	31,400

## (正味財産増減計算書内訳表)

令和9年3月31日まで

収益その他事業			法人会計	合 計
その他 1 (施設貸与)	その他 2 (友の会)	小計		
0	0	0	126,000	126,000
0	0	0	126,000	126,000
91,776	7,170	113,286	7,170	717,000
91,776	7,170	113,286	7,170	717,000
88,896,014	7,313,165	99,022,344	0	689,273,000
61,749,244	1,954,090	65,657,424	0	397,678,000
0	0	0	0	3,750,000
61,749,244	1,954,090	65,657,424	0	390,818,000
0	0	0	0	3,110,000
0	0	0	0	114,680,000
27,146,770	859,075	28,864,920	0	171,815,000
0	4,500,000	4,500,000	0	4,500,000
0	0	0	0	0
0	0	0	0	600,000
0	0	0	0	6,000,000
0	0	0	0	6,000,000
0	0	0	0	200,000
0	0	0	0	200,000
179,010	0	9,916,640	0	10,836,000
65,610	0	68,040	0	405,000
0	0	5,601,000	0	5,601,000
0	0	4,130,000	0	4,130,000
113,400	0	117,600	0	700,000
89,166,800	7,320,335	109,052,270	133,170	707,152,000
84,020,690	3,440,450	95,332,390	0	699,497,000
749,864	55,960	917,744	0	5,596,000
19,332,224	1,510,330	23,863,214	0	149,523,000
4,016,768	313,810	4,958,198	0	31,068,000
3,180,672	248,490	3,926,142	0	24,601,000
1,431,808	111,860	1,767,388	0	11,075,000
43,680	0	43,680	0	260,000
858,730	800,000	1,713,080	0	6,930,000
496,120	200,000	727,520	0	17,660,000

科 目	公益目的事業		収益 1 (チケットほか)
	公益 1 (文化振興)	小計	
消 耗 品 費	8,284,416	8,284,416	74,380
修 繕 費	7,575,360	7,575,360	0
印 刷 製 本 費	6,101,584	6,101,584	0
燃 料 費	94,016	94,016	0
光 熱 水 費	59,099,456	59,099,456	710,330
広 告 宣 伝 費	3,318,896	3,318,896	0
委 託 料	284,424,592	284,424,592	2,230,560
賃 借 料	2,425,912	2,425,912	24,410
保 険 料	975,336	975,336	9,980
諸 謝 金	1,746,000	1,746,000	0
公 租 公 課	15,804,352	15,804,352	188,610
負 担 金	145,600	145,600	1,750
減 価 償 却 費	5,373,056	5,373,056	64,580
<b>管理費</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
報 酬	0	0	0
給 料 手 当	0	0	0
賃 金	0	0	0
福 利 厚 生 費	0	0	0
退 職 給 付 費	0	0	0
会 議 費	0	0	0
交 際 費	0	0	0
諸 謝 金	0	0	0
公 租 公 課	0	0	0
<b>経常費用計</b>	<b>604,164,610</b>	<b>604,164,610</b>	<b>7,871,250</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>△ 6,198,050</b>	<b>△ 6,198,050</b>	<b>4,693,885</b>
<b>2 経常外増減の部</b>			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
当期一般正味財産増減額	△ 6,195,560	△ 6,195,560	4,693,885
一般正味財産期首残高	—	—	—
一般正味財産期末残高	△ 6,195,560	△ 6,195,560	4,693,885
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>△ 6,195,560</b>	<b>△ 6,195,560</b>	<b>4,693,885</b>

収益その他事業			法人会計	合 計
その他 1 (施設貸与)	その他 2 (友の会)	小計		
1,175,204	50,000	1,299,584	0	9,584,000
1,529,640	0	1,529,640	0	9,105,000
31,416	150,000	181,416	0	6,283,000
18,984	0	18,984	0	113,000
11,223,214	0	11,933,544	0	71,033,000
118,104	0	118,104	0	3,437,000
35,242,848	0	37,473,408	0	321,898,000
385,678	0	410,088	0	2,836,000
157,684	0	167,664	0	1,143,000
0	0	0	0	1,746,000
2,980,038	0	3,168,648	0	18,973,000
27,650	0	29,400	0	175,000
1,020,364	0	1,084,944	0	6,458,000
<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>7,655,000</b>	<b>7,655,000</b>
0	0	0	2,181,000	2,181,000
0	0	0	1,510,000	1,510,000
0	0	0	313,000	313,000
0	0	0	248,000	248,000
0	0	0	111,000	111,000
0	0	0	50,000	50,000
0	0	0	50,000	50,000
0	0	0	3,192,000	3,192,000
0	0	0	0	0
<b>84,020,690</b>	<b>3,440,450</b>	<b>95,332,390</b>	<b>7,655,000</b>	<b>707,152,000</b>
<b>5,146,110</b>	<b>3,879,885</b>	<b>13,719,880</b>	<b>△ 7,521,830</b>	<b>0</b>
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
5,146,110	3,879,885	13,719,880	△ 7,524,320	0
—	—	—	—	3,484,023
5,146,110	3,879,885	13,719,880	△ 7,524,320	3,484,023
0	0	0	0	0
0	0	0	30,000,000	30,000,000
0	0	0	30,000,000	30,000,000
<b>5,146,110</b>	<b>3,879,885</b>	<b>13,719,880</b>	<b>22,475,680</b>	<b>33,484,023</b>